

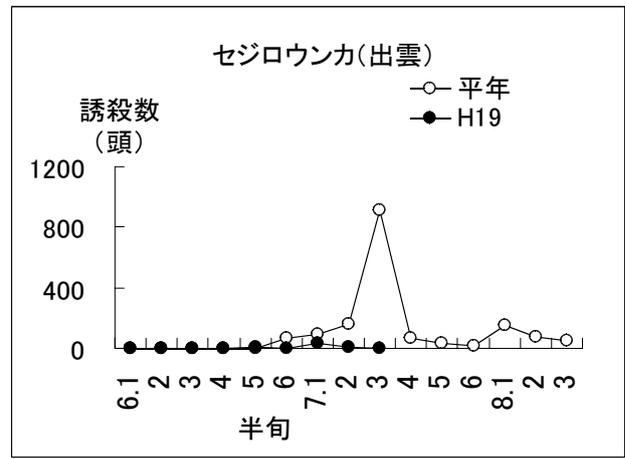
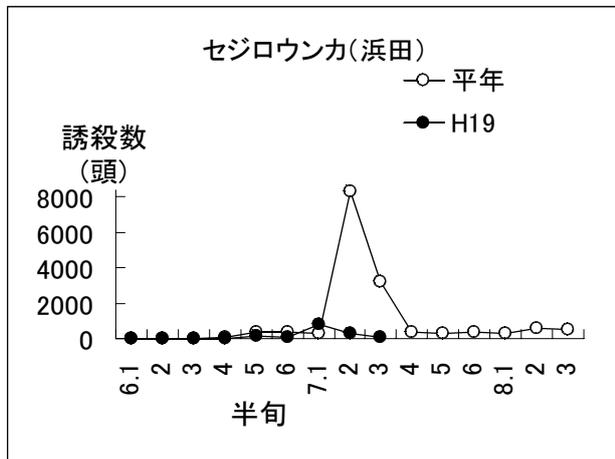
★★★ウナカ情報 No.2★★★

平成19年7月18日付
島根県病虫害防除所

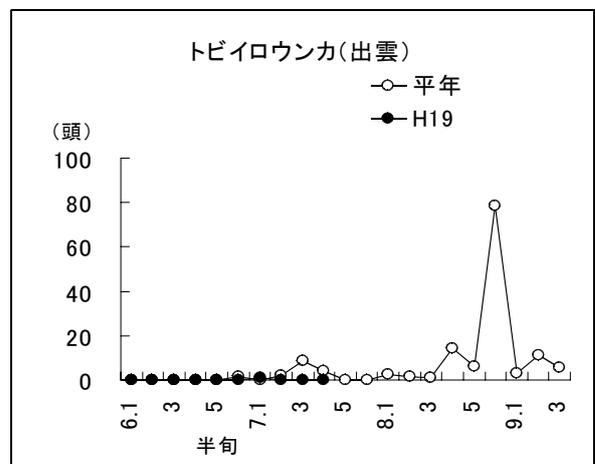
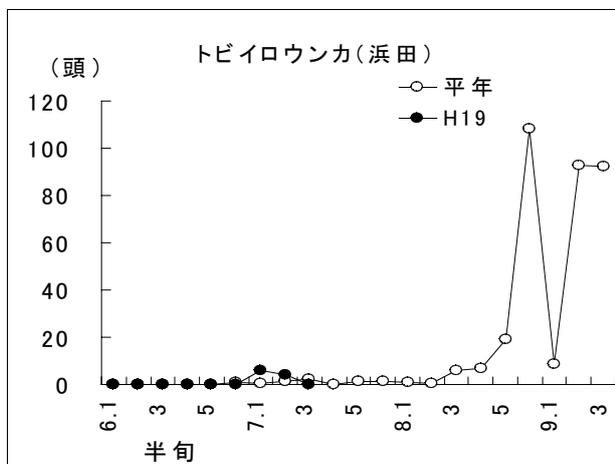
★セジロウナカ：初飛来は6月16日に浜田市の誘殺灯で確認しました。以降、少飛来が続きましたが、6月25日、7月1～3日にまとまった飛来が県下で確認されています。この時期の飛来量としては平年並みです。

7月11～12日の巡回調査では成幼虫4.2頭/株の生息密度です。現状では防除の必要はありません。

初期飛来群の2～3齢幼虫が圃場内で確認できるようになりました。また、7月初めの飛来群による黄色～燈色の産卵痕が周囲に比べて葉色の濃いイネで多くみられ、今後の幼虫発生に注意が必要です。出穂期を迎えるハナエチゼンなどでは、穂への成虫・幼虫の集中加害による褐変穂の発生がないよう早期発見に努めてください。



★トビロウナカ：7月1日に初飛来（浜田・出雲）を確認しました。以降6日まで飛来が続き、この時期としてはやや多い飛来量です。巡回調査では圃場での発生を確認できませんが、今後の飛来状況及び圃場での発生に注意してください。



※次回のウナカ情報は、7月下旬に予定しています。